



江戸東京野菜栽培記録 ～金町小かぶ編～



平成28年5月2日



平成28年5月6日



金町小かぶは、5月9日の委員会で種まきをしました。種がとても小さいので、ぱらぱらと筋蒔きしました。4日程で芽が出てきました。

平成28年5月27日



芽が少し大きくなりました。筋蒔きにしたはずが、所々しか発芽しませんでした。早くも葉が虫に食べられています。食べ尽くされないか心配です。



平成28年6月15日



葉っぱは虫食い穴だらけですが、つやつやで大きくなりました。背丈は20cm位になりました。

平成28年6月24日



平成28年6月29日



表面の土をよけてみると、白い部分が膨らんでいました。土の中では順調に育っているようです。かぶは根を食べる野菜だと思われがちですが、実はこの部分は胚軸といい、茎の一部です。先端のひよろひよろしているところが根です。

平成28年7月11日（委員会活動④）



日が経つにつれて、白い部分が土の上に出てきました。これが収穫のサインだそうです。間引きをしなかったため、隣同士くっついて変形しているものや、鳥や虫に食べられてしまったもの、急激に生長したせいで割れてしまったものもありました。